

美術科教育学会第14回西地区会 研究発表&シンポジウム

「地域に生きる、地域を生きる美術教育」

主催 美術科教育学会・後援 畿央大学

近年、教育ボランティアや学校インターンシップ等による教員養成系の大学と学校現場との連携が各地で進んでいる。今求められている実践力・即戦力をもつ教員の養成は、地域学校の協力なしには成り立たなくなってきていることは事実である。奈良県中和地区にある本学畿央大学も近接する大和高田市、香芝市、広陵町との連携の具体化を進めている。しかし、学生が行き来するだけが大学と地域学校との連携の方法ではない。

文部科学省は「生きる力」の育成の方向性を維持し、学習指導要領の目標や内容の実現において現場重視の方針を打ち出している。教員を養成する大学も「現場意識」をもち、その能力を生かすことによって新しい学校教育の実現に貢献することができる。また、価値あるものを求める感情である「情操」や「感性」を育む美術教育は「生きる力」を「確かな学力」と「豊かな人間性」から支えることができるはずである。その具体策を参加者の皆様と考える契機になればと考えている。

美術科教育学会西地区統括理事 大阪芸術大学 花篤 實
第14回西地区会コーディネーター 畿央大学 西尾 正寛

◆ 期日 平成19年12月22日(土) 13時30分～16時45分

◆ 会場 畿央大学 〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見中4-2-2 (会場アクセスは別図を参照)

◆ 内容(予定)

○13時00分～13時30分 受付

○13時30分～13時45分 始めの挨拶 藤江 充(愛知教育大学 美術科教育学会代表理事)
花篤 實

○13時45分～15時15分 研究発表 共通テーマ「連携の試み」

I 金田 浩美 香芝市立二上小学校教諭

II 谷原 義永 奈良県立高田高校教育コース主任

○15時20分～16時40分 シンポジウム

テーマ「美術教育がむすぶ連携とは」

登壇予定者 西川 知恵巳 大和高田市立菅原小学校教頭

吉村 茂 奈良県教育委員会指導主事

西村 隆司 仏教大学准教授

奥村 高明 国立教育政策研究所 教科調査官

コーディネーター 西尾 正寛 畿央大学教育学部現代教育学科講師

コメンテーター 花篤 實 他

○16時40分～16時45分 終わりの挨拶 岩崎 由紀夫(大阪教育大学 美術科教育学会副代表理事)

◆ 参加費 500円(資料代)

◆ 申し込み方法・・・※地区部会は当日参加も可能です。

参加を希望される方は12月14日(土)までに、メールあるいはファックス(用紙は本文書末の申し込み用紙をご利用下さい)にて、氏名、所属、連絡先(電話、メールアドレス等)を明記して、下記連絡先まで申し込んでください。

申し込みしていただいた方には、受領の確認をさせていただきます。なお、申し込み後数日のうちに確認のお知らせが届かない場合にはお手数ですが、再度お問い合わせください。

出欠に関わらず、校種間連携・地域連携について、各学校・施設の立場からご意見やご質問、ご提案などがございましたら、お送りいただければと思います。当日シンポジウムの中で取り上げさせていただきます。お送り頂いた方には、後日シンポジウム記録を送付させていただきます。どうかよろしく願いいたします。

◆ 懇親会(会費3000円以内を予定)

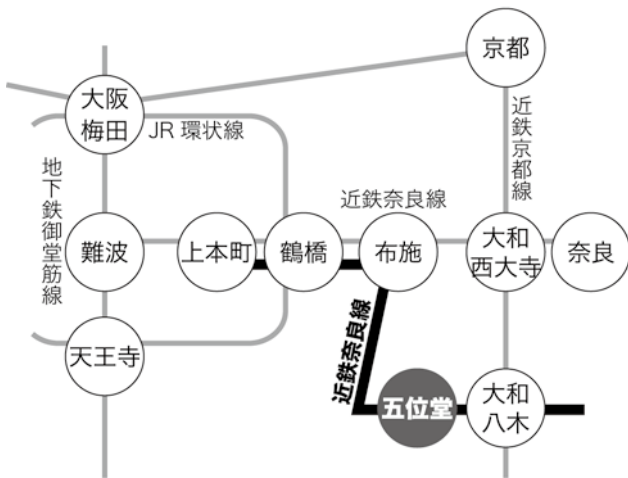
終了後、五位堂駅付近でささやかな懇親会を予定しています。申し込み時に参加の旨を付け加え下さい。

◆ 申し込み及び問い合わせ先

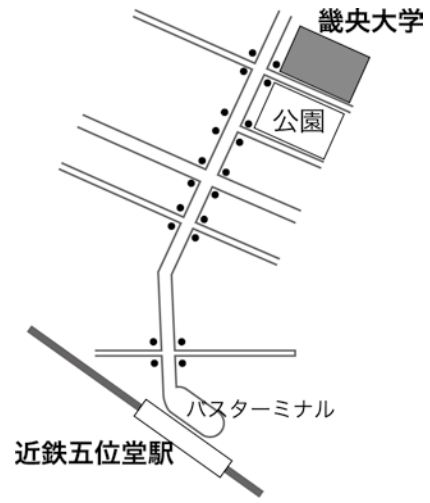
畿央大学教育学部現代教育学科 西尾 正寛

E-mail m.nishio@kio.ac.jp

TEL 0745-54-1601(内線 5085) FAX 0745-54-1600



近鉄上本町駅から急行で約 20 分五位堂駅下車



駅前から北へ徒歩 15 分
13 または 34 バス乗車 馬見中 5 丁目 下車すぐ

畿央大学教育学部現代教育学科内 西尾 正寛 宛

西地区会に

参加

不参加

参加者氏名 (

参加者所属 (

連絡先 ()

E-mail ()

TEL ()

FAX ()

懇親会

参加

不参加

※校種間連携・地域連携へ一言（不参加の方にも是非お願いします）